

《第39回・第40回 看護師のためのエイズ診療従事者研修募集要項》

<一般目標>

中国四国地方の診療施設の看護師が、HIV感染者／エイズ患者の基本的なニーズを知り、よりよいケアを提供できるようになること。

<行動目標>

1. 基礎的な臨床経過と治療について理解し、その概略を分かりやすく述べることができる。
2. 院内感染予防対策の考え方を学び、実行できる。
3. エイズに対する自分自身の感情や価値観に気づくことができる。
4. 医療・看護・心理社会の側面から患者の置かれた立場・背景を理解することができる。
5. チーム医療の一端を担う看護師として、他専門職と協力して行動することができる。

<概要>

上記の目標達成のため、少人数での講義と質疑、相互討論、患者さんとの対話、看護演習、教材の配布、まとめの討議等を実施します。詳細はプログラムをご覧ください。

<対象者および募集人数>

HIV看護に興味のある看護師。診療科やHIV看護の経験は問いません。

1回の研修につき10名程度とします。

<開催日> ※申請書(別紙2)に希望する回の日程をご記入下さい。

第39回：令和2年7月30日(木) 10:30～ 7月31日(金) 16:00(予定)

第40回：令和2年9月24日(木) 10:30～ 9月25日(金) 16:00(予定)

<研修場所>

第39回：広島大学病院 臨床管理棟3階 大会議室

第40回：広島大学病院 臨床管理棟3階 3・4会議室

<研修費用>

広島大学規定に基づき、参加者は研修料2日分2,520円を納入していただきます。教材、配付資料等の費用は研修料に含まれます。交通費・宿泊費・日当等は派遣側の負担といたします。

<研修ポイント>

2日間の研修終了後、受講証書授与(日本エイズ学会認定制度指定研修会看護師基礎研修10点)

<支払方法>

参加決定後、請求書をお送りいたしますので、請求書記載の支払期日までにお振り込み下さい。請求書の宛名は参加決定者ご本人様のお名前と所属施設名とさせていただきます。宛名が異なる場合には、参加申込みの際に必ずお知らせください。

<申し込み方法>

参加者は研修申請書(別紙1)に履歴書(別紙2)を添付し、広島大学病院長あてに所属長から各県庁の担当部局を通して提出してください。**添付書類のうち(2)所有する看護師等免許の写しは、研修参加決定通知後にご提出頂くようご案内いたしますので申込みの際には提出不要です。**

申込期限：令和2年 6月 10日(水) 必着(申込者多数の場合は、事務局で選考いたします)

*なお、本研修会では昨今問題となっている新型コロナウイルス伝播対策を行います。具体的には、手指消毒ジェルを会場内に設置、定期的な換気、座席間の一定距離の確保等を考えていますが、マスクはご用意できませんので、各自ご持参いただくようお願い申し上げます。

また、発熱や咳嗽等の感染が疑われる症状を有する場合、当日の研修会参加はお控えくださいますよう、よろしくお願いいたします。

<問い合わせ先>

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 広島大学病院エイズ医療対策室

担当：エイズ医療対策室 藤井輝久、佐々木美希、濱本京子

Tel ,Fax 082-257-5351 E-mail: mikimoko@hiroshima-u.ac.jp (佐々木)

募集要項用

《第 39・第 40 回 看護師のためのエイズ診療従事者研修初級者コース プログラム》

<日時・場所>

- ・第 39 回 令和 2 年 7 月 30 日（木）31 日（金）2 日間 広島大学病院臨床管理棟 3 階大会議室
- ・第 40 回 令和 2 年 9 月 24 日（木）25 日（金）2 日間 広島大学病院臨床管理棟 3 階 3・4 会議室

<一般目標>

中国四国地方の看護師が、HIV 感染者／エイズ患者の基本的なニーズを知り、よりよいケアを提供できるようにすること。

<行動目標>

1. 基礎的な臨床経過と治療について理解し、その概略を分かりやすく述べることができる。
2. 院内感染予防対策の考え方を学び、実行できる。
3. エイズに対する自分自身の感情や価値観に気づくことができる。
4. 医療・看護・心理社会の側面から患者の置かれた立場・背景を理解することができる。
5. チーム医療の一環を担う看護師として、他専門職と協力して行動することができる。

【第 39 回 1 日目】令和 2 年 7 月 30 日（木）

【第 40 回 1 日目】令和 2 年 9 月 24 日（木）

時間	内容
10:30	受付開始
10:50～11:10 (20 分)	開会挨拶（広島大学病院 エイズ医療対策室長） スタッフ紹介/参加者紹介/オリエンテーション
11:10～12:00 (50 分)	レクチャー「HIV/AIDS の基礎知識」 講師：（広島大学病院エイズ医療対策室 医師）
12:00～12:10	休憩
12:10～12:50 (40 分)	レクチャー「抗 HIV 薬の服薬援助について」 講師：（広島大学病院 薬剤師）
12:50～13:50	休憩
13:50～14:40 (50 分)	レクチャー「HIV 陽性者の看護 総論」 講師：（看護師）
14:40～14:50	休憩
14:50～15:20 (30 分)	レクチャー「薬害エイズの歴史」 講師：（広島大学病院エイズ医療対策室 医師）
15:20～16:10 (50 分)	インタビュー「患者さんの体験談」
16:10～16:20	休憩
16:20～17:10 (50 分)	座談会「HIV 陽性者さんとの交流」
17:10～17:20 (10 分)	振り返り（1 日目のフィードバック）

【第39回 2日目】令和2年7月31日(金)

【第40回 2日目】令和2年9月25日(金)

時間	内容
8:50	開場
9:00～9:30 (30分)	レクチャー「HIV疾患と歯科」 講師：広島大学病院 診療支援部歯科衛生士)
9:30～10:10 (40分)	レクチャー「HIV陽性者の心理的支援」 講師：(広島大学病院エイズ医療対策室公認心理師)
10:10～10:20	休憩
10:20～10:50 (30分)	レクチャー「社会資源の活用について」 講師：(広島大学病院エイズ医療対策室 MSW)
10:50～11:40 (50分)	レクチャー「性の多様性」 講師：(NPO法人 アカー)
11:40～12:40	昼休憩
12:40～13:30 (50分)	レクチャー「HIV陽性者の看護 各論」 講師：(看護師)
13:30～13:40	休憩
13:40～15:20 (100分)	事例検討「チーム医療の実際」
15:20～15:40 (20分)	アンケート記入/参加者感想
15:40 (10分)	閉会挨拶：(広島大学病院 看護部)

当日、内容が一部変更になる場合がございます。

別紙 1
様式第 1 号(第 3 条関係)

エイズ診療従事者研修申請書

広島大学病院長 殿

令和 年 月 日

住所
所属医療機関等の長 印

下記の者について、貴院において研修させたいので申請いたします。

記

- 1 ふりがな (西暦 年 月 日生: 男 女)
氏名
- 2 住所
電話番号: FAX 番号:
メールアドレス:
- 3 研修事項 中国四国ブロック、看護師のためのエイズ研修
- 4 研修期間 (研修希望日程にチェック印をつけて下さい。)
 第 39 回 令和 2 年 7 月 30 日(木)・7 月 31 日(金)
 第 40 回 令和 2 年 9 月 24 日(木)・9 月 25 日(金)
 第 39 回・40 回どちらでもよい
- 5 研修希望診療科等 エイズ医療対策室

添付書類

- (1) 履歴書 (2) 所有する看護師等免許証の写し

別紙 2

看護師のためのエイズ診療従事者研修
履 歴 書

		令和 年 月 日現在	
ふりがな 氏 名		年齢 歳	性別 男・女
施設名		実務経験	年
施設住所	〒 -		
施設連絡先	TEL		
自宅住所	〒 -		
自宅連絡先	TEL		
メールアドレス	@		
	<input type="checkbox"/> 今後メールにて研修会案内や看護の情報提供を希望される方はチェックしてください。		
希望する回	<input type="checkbox"/> 第 39 回【令和 2 年 7 月 30 日（木）・7 月 31 日（金）】 <input type="checkbox"/> 第 40 回【令和 2 年 9 月 24 日（木）・9 月 25 日（金）】 <input type="checkbox"/> どちらでもよい		
最終学歴	年 月卒業		
職 歴	施 設 名	勤 務 期 間	勤 務 内 容
		S H 年 月から S H 年 月まで	
		S H 年 月から S H 年 月まで	
		S H 年 月から S H 年 月まで	
		S H 年 月から S H 年 月まで	
		S H 年 月から S H 年 月まで	
資格免許	名称（種別）	取得年月日	資格・免許番号
		S H 年 月 日	
		S H 年 月 日	
		S H 年 月 日	

裏面への記入もお願いします

